

10 参 考 资 料

参考資料1：被害防止計画・管理区域等対象一覧

○ニホンザル 特措法被害防止計画の対象及び第二種特定鳥獣管理区域の対象の有無

市町村名	鳥獣被害防止特措法の被害防止計画の策定の有無	被害防止計画、サルが対象動物か	第二種特定鳥獣(ニホンザル)の管理区域の対象	管理捕獲補助事業の対象	参考 サル捕獲数 (H27)	
					管理	有害
1 甲府市	○	×	×	×		
2 富士吉田市	○	○	○	○	11	
3 都留市	○	○	○	○	25	17
4 山梨市	○	○	○	○	8	9
5 大月市	○	○	○	○	7	
6 韮崎市	○	○	○	○	200	
7 南アルプス市	○	○	○	○	90	25
8 北社市	○	○	○	○	152	
9 甲斐市	○	○	○	○※1		
10 笛吹市	○	○	○	○	5	1
11 上野原市	○	○	○	○	37	
12 甲州市	○	○	○	○	10	
13 中央市	○	×	×	×		
14 市川三郷町	○	○	○	○	1	
15 早川町	○	○	○	○	65	
16 身延町	○	○	○	○	94	
17 南部町	○	○	○	○	67	
18 富士川町	○	○	○	○	51	
19 昭和町	×	—	×	×		
20 道志村	○	×	×	×		
21 西桂町	○	○	○	○	18	
22 忍野村	○	×	×	×		
23 山中湖村	○	△※2	×	×		
24 鳴沢村	○	○	○	○	15	
25 富士河口湖町	○	○	○	○	53	
26 小菅村	○	○	○	○	11	
27 丹波山村	○	○	○	○	5	
対象数	26	21	21	21	925	52

※1 H26年度の甲斐市被害防止計画から、新たにサルを対象鳥獣としたが、群れを確認しておらず捕獲も有害な捕獲のみ(H26は捕獲あり、H27は目撃もなく捕獲なし)。H24～H28年度の二種計画では管理区域の対象としていないが、茅ヶ岳個体群が出没する可能性があり、また甲斐市から管理捕獲を実施したい要望があることから、管理区域の対象とする。

※2 対象鳥獣としているが、村内定住の群れがなく、目撃情報が主で、農業被害はなく、生活被害も稀。追い払いのみで、捕獲は行っておらず、管理捕獲の要望はないため、管理区域から除外する。

(H28. 12時点)

参考資料2：群れ別生息状況一覧

個体群名	市町村名	群れ番号 (県全体)	サル生息の現状							加害レベル算定			
			サル群れ名	群れ個体数	出没頻度 (毎日、毎週、毎月、稀に、不明)	出没時期 (春、夏、秋、冬、通年、その他、不明)	出没場所 種別 (農地、兼落、耕作放棄地、その他、不明)	行動範囲	メッシュ番号	調査年 調査方法	加害レベル	群れサイズ 大or小	連続群 or孤立群
	1甲府市		(被害防止計画の対象群としていない)										
三ツ峠 個体群	2富士吉田市	1	河口湖	40	不明	不明	その他	富士河口湖町 富士吉田市 笛吹市	128 144	富士吉田市鳥獣協 調会(H28)(頭数のみ環 境研調査)	2	不明	不明
		2	吉田	80	毎月	春	農地	上郷地(寿町) 富士河口湖町	159	富士吉田市鳥獣協 調会(H28)(頭数のみ環 境研調査)	2	小	不明
		3	西桂	50	毎日	通年	兼落	上郷地(白糸町) 都留市、西桂町	129 145	富士吉田市鳥獣協 調会(H28)(頭数のみ H25都留市調査)	3	大	不明
三ツ峠 個体群	3都留市	4	小形山群	40	毎週	通年	農地	小形山、川茂、下谷 大原、井倉	114 130	都留市調査(H25)	3	小	不明
		5	金井群	50	毎月	通年	農地	金井、平栗、中津森 下谷、上谷	130	都留市調査(H25)	2	小	不明
		6	加畑群	50	毎週 10日に1回ほど	通年	兼落	加畑、大幡、平栗	130	都留市調査(H25)	2	小	不明
		(3)	西桂群	(50)	毎月	通年	農地	東桂	129 145	都留市調査(H25)	2	不明	不明
秩父 個体群	4山梨市	7	徳和	50~ 60	毎日	通年	農地 兼落	牧丘町成沢、三宮上柚 木、下萩原、下釜口、徳 和、川清	52	山梨市調査 (H26、H27)	4	大	連続
		8	芹沢	30~ 50	毎週	通年	兼落	三宮上萩原、上釜 口、川清	27 40	山梨市調査 (H26、H27)	3	小	連続
秩父 個体群	5大月市	9	七保	不明	毎週	秋	農地	七保町瀬戸・奈良 子・林	99	大月市協議会調査 (H27)	2	小	不明
三ツ峠 個体群		10	笹子	不明	毎週	夏	農地	笹子町黒野田・白 野・道分	113	大月市協議会調査 (H27)	2	小	不明
		11	花咲・初狩	不明	毎週	不明	兼落	初狩町中初狩・大 月町初狩	114	大月市協議会調査 (H27)	2	小	不明
南アルプス 個体群	6韮崎市	12	湯舟群	112	毎週	通年 主に夏季	農地	旭町上條南割 旭町上條中割	76	韮崎市調査(H28) (頭数のみH25県調査)	4	不明	孤立
		13	神山群	60	毎月 月2回程度	通年 主に夏季	農地	旭町上條北割 神山町鶴山	75	韮崎市調査(H28) (頭数のみH25県調査)	2	不明	孤立
		14	清哲群	不明	毎月 月2回程度	通年 主に夏季	農地	神山町北宮地 清哲町水上 清哲町青木	61 75	韮崎市調査(H28) (頭数のみH25県調査)	2	不明	連続 複数の 可能性
		15	円野群	50	毎月 月2回程度	通年 主に夏季	農地	清哲町折居 円野町入戸野	47 61	韮崎市調査(H28) (頭数のみH25県調査)	2	不明	孤立
		16	円野武川群	不明	毎月 月2回程度	通年 主に夏季	農地	円野町上円井	47	韮崎市調査(H28)	2	不明	孤立
南アルプス 個体群	7南アルプス 市	17	湯沢	40	毎月	通年	農地	中野・湯沢・秋山	107 123	南アルプス市調査(H28)	4	小	連続
		18	高尾	30	稀に	夏	兼落	高尾・平岡・上市之 瀬	106 107	南アルプス市調査(H28)	3	小	孤立
		19	芦安	不明	稀に	通年	兼落	芦安芦倉	90	南アルプス市調査(H28)	3	小	孤立
		20	塩前	30	稀に	通年	農地	塩前・築山・駒場	90	南アルプス市調査(H28)	3	小	連続
		21	上宮地	30	毎月	通年	農地	上宮地・曲輪田・飯野 新田	91 107	南アルプス市調査(H28)	3	小	連続
		22	深沢B	30	毎月	通年	農地	上宮地・曲輪田・平岡	107	南アルプス市調査(H28)	4	小	連続

個体群名	市町村名	群れ番号 (県全体)	サル生息の現状							加害レベル算定			
			サル群れ名	群れ 個体 数	出没頻度 (毎日、毎週、毎 月、稀に、不明)	出没時期 (春、夏、秋、冬、 通年、その他、不 明)	出没場所 種別 農地、集落、耕 作放棄地、その 他、不明	行動範囲	メッシュ番 号	調査年 調査方法	加害レ ベル	群れサ イズ 大or小	連続群 or孤立 群
南アルプス 個体群	8北社市	23	教来石	120	毎日	通年	農地	小淵沢町、白州町、 富士見町	19 33	北社市調査 (H28~) テレメトリー	4	大	連続
		24	鳥原	不明	不明	不明	不明	白州町	32	北社市調査 (H25)	2	不明	連続
		25	竹宇	30	毎月	通年	不明	白州町	32 33	北社市調査 (H25)	1	小	連続
		26	中山	40	毎月	通年	不明	白州町	33	北社市調査 (H25~) テレメトリー	0	小	孤立
		27	大坊	60	不明	不明	不明	白州町	46	北社市調査 (平成28 年)	0	大	連続
		28	奥大坊	80	毎日	通年	耕作放棄地	白州町、武川町	40	北社市調査 (H27~) テレメトリー	3	大	孤立
		29	山高	80	毎月	夏	農地	白州町、武川町	46	北社市調査 (H27~) テレメトリー	2	大	連続
		30	下笹尾	50	毎週	通年	耕作放棄地	小淵沢町、長坂町	20	北社市調査 (H28~) テレメトリー	3	小	連続
		31	加蔵	30	毎月	通年	農地	小淵沢町	19 20	北社市調査 (H28) テレメトリー	3	小	連続
茅ヶ岳 個体群		32	江草	60	毎週	通年	農地	須玉町	35 48	北社市調査 (H27~) テレメトリー	4	大	連続
		33	比志	100	不明	不明	不明	須玉町	23	北社市調査 (H26~) テレメトリー	4	大	連続
		34	茅ヶ岳	150	毎日	夏	耕作放棄地	須玉町、明野町	35 48	北社市調査 (H26~) テレメトリー	4	大	連続
		35	津金	20	毎日	夏	農地	須玉町、高根町	22	北社市調査 (H25)	3	小	連続
	9甲斐市		群れではなく 離れサルの可 能性が高い	稀に	夏	集落	竜王、双葉		目撃情報等からの聞き取 り	1	不明	不明	
三ツ峠 個体群	10笛吹市	(1)	河口	(40)	毎週	通年	農地	富士河口湖町、笛 吹市御坂町、富士 吉田市	128 144	環境調査	3	小	不明
秩父 個体群	11上野原市	36	k1	91	毎月	通年	農地	桐原	86 101	神奈川県調査(H27)	2	小	不明
		37	k3	81	毎月	通年	農地	桐原	86 101	神奈川県調査(H27)	2	不明	不明
		38	西原	不明	毎月	通年	農地	西原	70 85	神奈川県調査(H27)	不明	不明	不明
三ツ峠 個体群	12甲州市	39	勝沼町深沢	不明	稀に	通年	農地	勝沼町深沢	96	目撃情報等からの聞き取 り	不明	不明	不明
		40	大和町初鹿 野	30	稀に	通年	農地	大和町初鹿野	96	目撃情報等からの聞き取 り	不明	小	不明
	13中央市	(被害防止計画の対象獣種としていない)											
南アルプス 個体群	14市川三郷 町	41	(仮)市川三 郷	不明	稀に	通年	農地	六郷地区 黒沢地区 山保地区	139 154	目撃情報等からの聞き取 り	2	小	不明
南アルプス 個体群	15早川町	42	茂倉	50	毎日	通年	集落	茂倉	152	早川町調査 (H22)	4	小	連続
		43	上湯島	50	毎日	通年	集落	上湯島	136	早川町調査 (H23)	4	小	連続
		44	赤沢	50	毎日	通年	集落	赤沢	180 181	早川町調査 (H23)	4	小	連続

個体群名	市町村名	群れ番号 (果全体)	サル生息の現状						加害レベル算定					
			サル群れ名	群れ 個体 数	出没頻度 (毎日、毎週、毎 月、稀に、不明)	出没時期 (春、夏、秋、冬、 通年、その他、不 明)	出没場所 種別 農地、集落、耕 作放棄地、その他、不明	行動範囲	メッシュ番 号	調査年 調査方法	加害レ ベル	群れサ イズ 大or小	連続群 or孤立 群	
南アルプス 個体群	18身延町	45	大塩	70	毎週	その他	農地	中富	153		目撃情報等からの聞き取り	3	大	孤立
		46	平須	40	毎週	その他	農地	中富	153		目撃情報等からの聞き取り	3	小	孤立
		47	手打沢	50	毎週	その他	農地	中富	153	154	身延町調査(H26)	3	小	孤立
		48	塩之沢	35	毎週	通年	農地	身延	182	194	目撃情報等からの聞き取り	3	小	連続
		49	常葉	不明	毎週	通年	農地	下部	169		目撃情報等からの聞き取り	3	不明	不明
		50	市之瀬	不明	毎週	通年	農地	下部	164	169	目撃情報等からの聞き取り	3	不明	不明
		51	八木沢	80	毎週	通年	農地	身延	182		目撃情報等からの聞き取り	3	大	孤立
		52	杉山	不明	毎週	通年	農地	身延	155	170	目撃情報等からの聞き取り	3	小	不明
		53	門野	50	毎週	通年	農地	身延	193		目撃情報等からの聞き取り	3	小	孤立
南アルプス 個体群	17南部町	54	成島	100	毎週	通年 冬・春は特に 多い	農地	成島・本郷・中野・ 柳島	204	207	山梨県調査(H20)	3	大	連続
		55	真篠	100	毎週		集落 農地	真篠・峰・平・御堂・ 向田	211		山梨県調査(H20)	4	大	連続
		56	塩沢	100	毎週		集落 農地	塩沢・大和・椿根	208		山梨県調査(H20)	4	大	連続
南アルプス 個体群	18富士川町	57	利根川	不明	不明	通年	農地 山林、里山	町内	122	123	目撃情報等からの聞き取り	3	小	連続
		58	小柳川	不明	不明	通年	農地 山林、里山	町内	138	139	目撃情報等からの聞き取り	3	小	連続
	19昭和町	(被害防止計画未策定)												
	20道志村	(被害防止計画の対象獣種としていない)												
三ツ峠 個体群	21西桂町	(3)	西桂	(50)		通年 毎週～毎月	農地	富士吉田市、西桂 町、都留市	129	145	目撃情報等からの聞き取り(H28)(頭数のみH25都 留市調査)	2	大	連続
			22忍野村	(被害防止計画の対象獣種としていない)										
			23山中湖村	(被害防止計画の対象獣種としているが管理捕獲予定なし)										
三ツ峠 個体群	24鳴沢村	59	足和田山個 体群	70	不明	通年	農地	鳴沢村	143	158	山梨環境研	3	大	孤立
三ツ峠 個体群	25富士河口 湖町	(2)	吉田群	(80)	毎月	通年	集落	新倉、河口、浅川、 船津地区	159		山梨環境研	3	小	孤立
		(1)	河口群	(40)	毎月	通年	農地	河口、大石地区	128	144	山梨環境研	3	小	孤立
		(59)	足和田群	(70)	毎月	通年	農地	勝山、大嵐、鳴沢、西 湖、長沢、大石地区	143	158	山梨環境研	3	小	孤立
秩父 個体群	26小菅村	60	橋立	30	毎月	春 秋、冬	集落、農 地、 耕作放棄地	橋立地区 川池地区	55	56	目撃情報等からの聞き取り(H26)	3	小	孤立
		61	三つ子	30	毎週	通年	集落、農 地、 耕作放棄地	小永田地区、 白沢地区、中組地区、 田元地区、川池地区	56	70	目撃情報等からの聞き取り(H26)	4	小	孤立
		62	東部	80	毎月	春 秋、冬	集落、農 地、 耕作放棄地	東部地区、奥多摩 町	56		目撃情報等からの聞き取り(H26、27)	4	大	孤立
		(38)	長作西原	不明	稀に	春、秋、冬	集落、農 地、 耕作放棄地	長作地区、 上野原市西原	70	85	目撃情報等からの聞き取り(H27)	3	小	孤立
秩父 個体群	27丹波山村	63	丹波山群	30	毎週		農地	丹波山村全域	55	56	目撃情報等からの聞き取り	2	小	孤立

加害群 群れ数計・個体数推計		
	群れ数	推計個体数
頭数判明群	46	2,729
範囲(※1)	2	95
不明(※2)	15	900
計	63	3,724

※1 中間値を頭数とする
※2 頭数判明群及び範囲群を合算した平均値とする (2824/48=58.83≒60)

参考資料3：農作物被害の推移

年度		H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
被害面積	(ha)	250	228	190	226	150	120	168	220	276	116
被害量	(t)	303	296	189	231	184	228	191	387	338	442
被害金額	(百万円)	81	87	62	93	67	71	63	74	123	66

年度		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
被害面積	(ha)	106	50	45	48	45	46	42	38	39	40
被害量	(t)	501	361	347	361	350	386	383	331	333	323
被害金額	(百万円)	78	67	63	64	61	60	67	63	64	60

参考資料4：生活環境被害・人身被害の推移

年度	生活被害				生活上の 脅威	人身被害		計
	騒音	屋外物品 等損傷	人家等侵入	屋内の物品 の略奪		飛びかかる 等の威嚇	傷害	
H23	3	5	4	2	11	1	0	26
H24	3	5	17	3	13	2	1	44
H25	0	4	7	0	10	1	1	23
H26	9	3	10	1	12	4	1	40
H27	1	2	2	1	11	1	0	18

※件数は把握していないが、実際に被害が発生している場合は1件とカウントした

参考資料5：被害防除対策状況一覧

市町村名	群れ 番号 (県 全体)	これまでの対策実施状況(～H28年度予定含む)							
		サル群れ 名	被害防除対策			個体数調 整数 H28予定数 (有害・管 理)	生息環境整備		発信 器装
			追い払 い	警報装 置	防護柵(簡易柵、電気柵 別)		環境整備	普及啓発	
2富士吉田市	1	河口湖	○	○	簡易柵 電気柵	(管理)20		住民への周知	
	2	吉田	○		簡易柵 電気柵1800m		放置果樹の 伐採	鳥獣被害対策講習会実施	○
	3	西桂	○		簡易柵750m 電気柵		放置果樹の 伐採	集落環境診断の結果周知	○
3都留市	4	小形山群	○		簡易柵(市内全体) 35,692m	(管理)10 (有害)3		住民への周知	
	5	金井群	○		電気柵(市内全体) 8,922m			広報(未管理果樹や農作物残 渣による野生鳥獣の誘引)	
	6	加畑群	○						
	(3)	西桂群	○						
4山梨市	7	徳和	○		簡易柵 電気柵	(管理)5 (有害)25		住民への周知	○
	8	芹沢	○		簡易柵 電気柵	(管理)1 (有害)5		住民への周知	○

市町村名	群れ番号 (県全体)	これまでの対策実施状況(～H28年度予定含む)							
		サル群れ名	被害防除対策			個体数調整数 (有害・管理)	生息環境整備		発信装置
			追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵別)		環境整備	普及啓発	
5大月市	9	七保	○		簡易柵 電気柵	(管理)7 (有害)1		住民への周知	
	10	笹子	○		簡易柵 電気柵	(管理)7 (有害)1		住民への周知	
	11	花咲・初狩	○		簡易柵 電気柵	(管理)6 (有害)2		住民への周知	
6韭崎市	12	湯舟群			簡易柵 電気柵3,997m	(管理)5 (有害)	緩衝地の整備		
	13	神山群			簡易柵 電気柵2,773m	(管理)41 (有害)	緩衝地の整備		
	14	清哲群			簡易柵 電気柵4,798m	(管理)30 (有害)			
	15	円野群	○	○ 受信機	簡易柵 電気柵6,487m	(管理)1 (有害)		集落環境診断の結果周知	○
	16	円野武川群	○		簡易柵 電気柵1,650m	(管理)36 (有害)			
7南アルプス市	17	湯沢	○		電気柵6,456m	(管理)20	緩衝地の整備		○
	18	高尾	○		電気柵1,681m	(管理)5 (有害)10	緩衝地の整備	集落環境診断の結果周知	○
	19	芦安	○			(管理)20			○
	20	塩前	○		電気柵9,191m	(管理)37	緩衝地の整備		○
	21	上宮地	○		電気柵7,573m	(管理)22 (有害)15	緩衝地の整備	集落環境診断の結果周知	
	22	深沢B	○		電気柵7,222m	(管理)5 (有害)15	緩衝地の整備		
8北杜市	23	教来石	○	○	簡易柵300m 電気柵200m	(管理)20	森林の整備	集落環境診断の結果周知	○
	24	鳥原			簡易柵 電気柵	(管理)15			
	25	竹宇			簡易柵 電気柵	(管理)15			
	26	中山			簡易柵 電気柵	(管理)5			
	27	大坊			簡易柵 電気柵	(管理)15			
	28	奥大坊	○		簡易柵 電気柵	(管理)15			○
	29	山高	○		簡易柵 電気柵	(管理)20			○
	30	下笹尾	○		簡易柵 電気柵	(管理)10			○
	31	加蔵	○		簡易柵 電気柵	(管理)5			○
	32	江草	○		簡易柵 電気柵	(管理)20 (有害)			○
	33	比志	○		簡易柵 電気柵	(管理)20 (有害)			○
	34	茅ヶ岳	○		簡易柵 電気柵	(管理)11 (有害)			○
	35	津金	○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)			

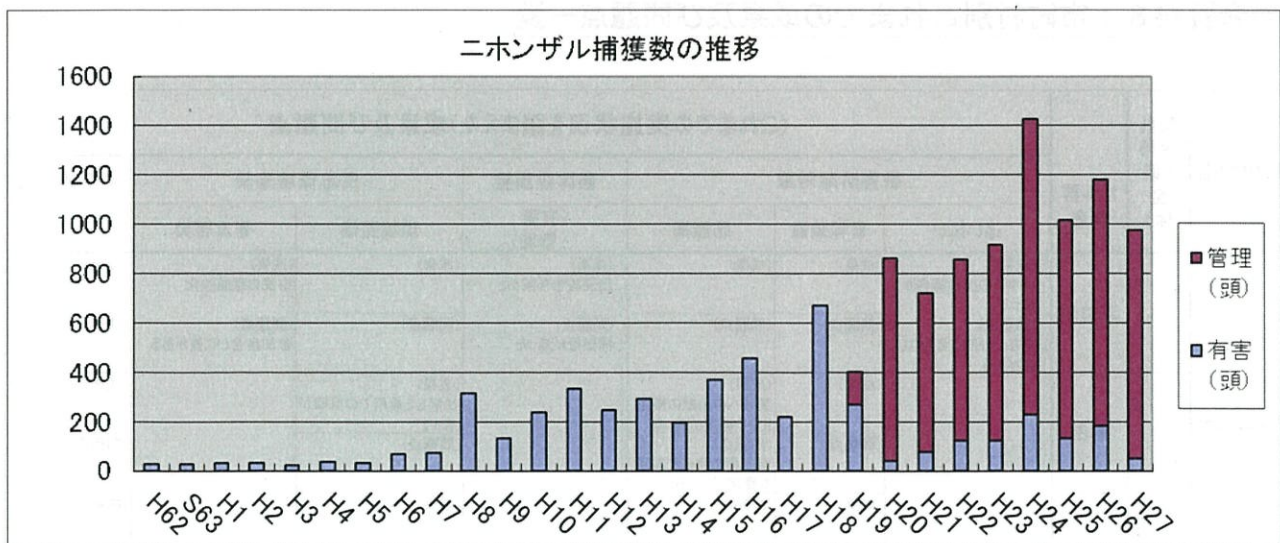
市町村名	群れ番号 (県全体)	これまでの対策実施状況(～H28年度予定含む)							
		サル群れ名	被害防除対策			個体数調整数 H28予定数 (有害・管理)	生息環境整備		発信器装
			追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵別)		環境整備	普及啓発	
9甲斐市		群れではなく 離れサルの 可能性が高	○		簡易柵 電気柵	(有害)		住民への周知	
10笛吹市	(1)	河口	○		簡易柵 電気柵	5 (有害)	放置果樹の 伐採		
11上野原市	36	k1	○		簡易柵 電気柵 ○	(有害) 7	その他	鳥獣被害対策講習会実施	○
	37	k3	○		簡易柵 電気柵 ○	(有害) 6	その他	鳥獣被害対策講習会実施	○
	38	西原	○		簡易柵 電気柵 ○	(有害) 6	その他	鳥獣被害対策講習会実施	○
12甲州市	39	勝沼町深沢	○	○	簡易柵 電気柵8,400m	(有害)	放置果樹の伐 防護柵管理		
	40	大和町初鹿野	○	○	簡易柵 電気柵4,200m	(有害)	放置果樹の伐 防護柵管理		
14市川三郷町	41	(仮)市川三郷	○		簡易柵 電気柵5280m	(管理) 4 (有害)			
15早川町	42	茂倉	○		簡易柵 電気柵	(管理) 20 (有害)	森林の整備	住民への周知	
	43	上湯島	○		簡易柵 電気柵	(管理) 20 (有害)	森林の整備	住民への周知	
	44	赤沢	○		簡易柵 電気柵	(管理) 20 (有害)	森林の整備	住民への周知	
16身延町	45	大塩	○		簡易柵278m 電気柵4361m	(管理) 20 (有害) 7			
	46	平須	○		簡易柵3994m 電気柵5931m	(管理) 22 (有害) 2			
	47	手打沢	○		簡易柵626m 電気柵11124m	(管理) 14 (有害)			○
	48	塩之沢	○		簡易柵4332m 電気柵	(管理) 5 (有害)			
	49	常葉	○		簡易柵6768m 電気柵18281m	(管理) 11 (有害) 3			
	50	市之瀬	○		簡易柵2431m 電気柵8638m	(管理) 20 (有害) 3			
	51	八木沢	○		簡易柵2183m 電気柵	(管理) 17 (有害) 3			
	52	杉山	○		簡易柵3066m 電気柵	(管理) 15 (有害) 2			
	53	門野	○		簡易柵7350m 電気柵	(管理) 6 (有害)			○
17南部町	54	成島	○		簡易柵300m 電気柵	(管理) 30 (有害)	森林の整備		○
	55	真篠	○		簡易柵 電気柵	(管理) 30 (有害)	野菜残渣 の埋設励	鳥獣被害対策講習会実施	○
	56	塩沢	○		簡易柵300m 電気柵	(管理) 30 (有害)	野菜残渣 の埋設励		
18富士川町	57	利根川	○		簡易柵3,465m 電気柵20,402.8m	(管理) 40 (有害) 10	放置果樹 の伐採		
	58	小柳川	○		簡易柵2,076m	(管理) 20			
					電気柵10,822m	(有害) 10			
21西桂町	(3)	西桂	○		簡易柵 電気柵 532m	25匹 (有害)	放置果樹の 伐採	住民への周知	
24鳴沢村	59	足和田山 個体群	○		簡易柵 電気柵	12 (有害)	野菜残渣の 埋設励行	住民への周知	

市町村名	群れ番号 (県全体)	これまでの対策実施状況(～H28年度予定含む)							
		サル群れ名	被害防除対策			個体数調整数 (有害・管理)	生息環境整備		発信器装
			追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵別)		環境整備	普及啓発	
25富士河口湖町	(2)	吉田群	○		簡易柵 電気柵	65 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知	
	(1)	河口群			簡易柵 電気柵	30 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知	
	(59)	足和田群			簡易柵 電気柵	5 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知	
26小菅村	60	橋立	○		簡易柵 一部畑○ 電気柵	管理 30頭		住民への周知	
	61	三つ子	○		簡易柵 電気柵 一部地区○		その他 一部放任果	住民への周知	○
	62	東部	○		簡易柵 電気柵 一部畑○			住民への周知	
	(38)	長作西原	○		簡易柵 一部畑○			住民への周知	○
27丹波山村	63	丹波山群	○		簡易柵 電気柵 10000m	10 (有害)		住民への周知	

参考資料6：捕獲数の推移

年度	H62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
有害(頭)	29	29	31	31	23	38	35	69	74	315	133	239	334	248	293	196	368
管理(頭)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計																196	368

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
有害(頭)	456	219	672	268	43	79	124	123	231	132	183	52
管理(頭)	-	-	-	133	818	644	732	796	1,198	885	1,000	925
計	456	219	672	401	861	723	856	919	1,429	1,017	1,183	977



参考資料7：市町村別捕獲数の推移

市町村名	H23			H24			H25			H26			H27		
	有害捕獲	管理捕獲	計	有害捕獲	管理捕獲	計	有害捕獲	管理捕獲	計	有害捕獲	管理捕獲	計	有害捕獲	管理捕獲	計
甲府市	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
富士吉田市		13	13		29	29		20	20		30	30		11	11
都留市		29	29	23	23	46		10	10	41	20	61	17	25	42
山梨市	2		2	7		7	26	8	34	17	20	37	9	8	17
大月市		10	10		10	10		5	5		7	7		7	7
韮崎市		182	182	8	266	274	1	184	185	1	200	201		200	200
南アルプス市	39	115	154	107	80	187	60	80	140	43	88	131	25	90	115
北杜市	35	100	135	17	140	157	2	147	149	2	147	149		152	152
甲斐市	-	-	0	-	-	0	2	-	2	1	-	1	-	-	0
笛吹市			0		5	5			0		1	1	1	5	6
上野原市		10	10		47	47		16	16		50	50		37	37
甲州市		11	11		5	5		9	9		2	2		10	10
中央市	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
市川三郷町			0			0			0		1	1		1	1
早川町	28	50	78	69	48	117	40	32	72	73	45	118		65	65
身延町	19	56	75		199	199		108	108	5	110	115		94	94
南部町		70	70		70	70		74	74		70	70		67	67
富士川町		70	70		73	73		73	73		58	58		51	51
昭和町	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
道志村	-	-	0	-	-	0	1	-	1	-	-	0	-	-	0
西桂町		12	12		14	14		7	7		20	20		18	18
忍野村	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
山中湖村	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
鳴沢村		4	4		30	30		18	18		18	18		15	15
富士河口湖町		57	57		134	134		72	72		75	75		53	53
小菅村		7	7		24	24		18	18		30	30		11	11
丹波山村			0		1	1		4	4		8	8		5	5
	123	796	919	231	1,198	1,429	132	885	1,017	183	1,000	1,183	52	925	977

参考資料8：市町村別これまでの成果及び問題点一覧

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(これまでの実施状況を踏まえた)成果及び問題点						
			被害防除対策			個体数調整	生息環境整備		発信器装着
			追い払い	警報装置	防護柵	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	
2富士吉田市	1	河口湖	(成果) 街中での出没報告が減った	(成果)	(成果)	(成果) 出没報告が減った	(成果)	(成果) 市民の意識強化	(成果)
			(問題点) 遺払いが間に合わない時がある	(問題点)	(問題点)	(問題点) 捕獲数が減った	(問題点)	(問題点) 参加度合いに差がある	(問題点)
	2	吉田	(成果) 園場への鳥獣の侵入による被害が減った	(成果)	(成果)		(成果) 伐採した場所での目撃が減った		(成果)
			(問題点) 電気柵の整備に高額な費用がかかること	(問題点)	(問題点)		(問題点)		(問題点)
	3	西桂	(成果)	(成果)	(成果)		(成果)		(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点)		(問題点)		(問題点)

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(これまでの実施状況を踏まえた)成果及び問題点						
			被害防除対策			個体数調整	生息環境整備		発信器装着
			追い払い	警報装置	防護柵	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	
3都留市	4	小形山群	(成果)平成27年度から導入した動物駆逐用煙火講習会により、被害に合っている農家自身で追い払いが出来るようになってきた。 (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)設置の相数が増えてきており、自己防衛を遅滞する農家が増えている。 (問題点)	(成果)個体数調整の他、農家による被害報告に迅速に対応し、捕獲が出来ている。 (問題点)管理捕獲・有害捕獲の割当数を捕獲しても被害が収まらない。	(成果) (問題点)放任果樹の伐採、野菜残渣の除去が進まない。	(成果)放任果樹・野菜残渣による野生鳥獣の誘引について市民に周知ができた。 (問題点)周知が出来た一方で、まだまだ放任果樹・野菜残渣による野生鳥獣の誘引が原因で被害が出ている農地が見受けられる。	(成果) (問題点)
	5	金井群							
	6	加畑群							
	(3)	西桂群							
4山梨市	7	徳和	(成果) (問題点)担い手への負担集中	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)群れの活動域が狭くなった。 (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)住民の自発的な取り組みに繋がった。 (問題点)	(成果)効果的な対策の実施に繋がった。 (問題点)
	8	芹沢	(成果) (問題点)人材不足	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)群れの状況把握ができた。 (問題点)
5大月市	9	七保	(成果)出没頻度が減る (問題点)人手不足・高齢化	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)捕獲後は出没頻度が減る。 (問題点)一定期間過ぎるとまた来る	(成果) (問題点)	(成果)野生動物の習性などの住民への周知 (問題点)	(成果) (問題点)
	10	笹子		(成果) (問題点)	(成果) (問題点)		(成果) (問題点)		(成果) (問題点)
	11	花咲・初狩		(成果) (問題点)	(成果) (問題点)		(成果) (問題点)		(成果) (問題点)
6韭崎市	12	湯舟群	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)柵の切れ目や隙間からの侵入	(成果) (問題点)	(成果)伐採した集落の被害減 (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)
	13	神山群	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)柵の切れ目や隙間からの侵入	(成果) (問題点)	(成果)伐採した集落の被害減 (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)
	14	清哲群	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)柵の切れ目や隙間からの侵入	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)
	15	円野群	(成果)出没頭数が減った (問題点)	(成果)すぐに追い払いき、被害減少 (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)柵の切れ目や隙間からの侵入	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)集落の弱点の把握により防除意欲が高まった (問題点)	(成果)今後困り難等による集中捕獲に繋げる (問題点)
	16	円野武川群	(成果)出没頭数が減った (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)柵の切れ目や隙間からの侵入	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)	(成果) (問題点)
7南アルプス市	17	湯沢	(成果)出没頭数が減った (問題点)	(成果) (問題点)	(成果)農作物の被害減少 (問題点)	(成果)出没回数が減った (問題点)	(成果)支障木を伐採することにより出没回数が減った。 又、集落環境診断により鳥獣被害に対する意識が高まった。 (問題点)	(成果)住民の取り組み強化につながった (問題点)	(成果) (問題点)支障物があるため感度が悪い
	18	高尾							
	19	芦安							
	20	塩前							
	21	上宮地							
	22	深沢日							

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(これまでの実施状況を踏まえた)成果及び問題点						
			被害防除対策			個体数調整	生息環境整備		発信器装着
			追い払い	警報装置	防護柵	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	
8北杜市	23	教来石	(成果) 出沒頭数が減った	(成果) すぐに追い払いで、被害減少	(成果) 農作物の被害減少	(成果) 出沒回数が減った	(成果) 整備した針広混交林に生息し、出沒が減少	(成果) 住民の取り組み強化につながった	(成果) 効果的な管理捕獲が実施できた
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 柵管理の不徹底	(問題点)	(問題点) 別の集落に出沒	(問題点)	(問題点)
	24	鳥原	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	25	竹宇	(成果) 出沒頭数が減った	(成果) すぐに追い払いで、被害減少	(成果) 農作物の被害減少	(成果) 出沒回数が減った	(成果) 整備した針広混交林に生息し、出沒が減少	(成果) 住民の取り組み強化につながった	(成果) 効果的な管理捕獲が実施できた
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 柵管理の不徹底	(問題点)	(問題点) 別の集落に出沒	(問題点)	(問題点)
	26	中山	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	27	大坊	(成果) 出沒頭数が減った	(成果) すぐに追い払いで、被害減少	(成果) 農作物の被害減少	(成果) 出沒回数が減った	(成果) 整備した針広混交林に生息し、出沒が減少	(成果) 住民の取り組み強化につながった	(成果) 効果的な管理捕獲が実施できた
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 柵管理の不徹底	(問題点)	(問題点) 別の集落に出沒	(問題点)	(問題点)
	28	奥大坊	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	29	山高	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
30	下笹尾	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
31	加蔵	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概況を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
32	江草	(成果) 出沒頭数が減った	(成果) すぐに追い払いで、被害減少	(成果) 農作物の被害減少	(成果) 出沒回数が減った	(成果) 大型捕獲施設の設置	(成果) 住民の取り組み強化につながった	(成果) 効果的な管理捕獲が実施できた	
		(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 柵管理の不徹底	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
33	比志	(成果) 地域での追い払い活動を行っている	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点) 追い払い資材の負担が大きい	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
34	茅ヶ岳	(成果) 一時的に解消	(成果)	(成果)	(成果) 割当を達成	(成果) 地域内の	(成果)	(成果)	
		(問題点) 時期により出沒する	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
35	津金	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果)	(成果) 中心的なメスザルを捕獲した	(成果) 伐採した集落の被害減	(成果)	(成果)	
		(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 二群れに分かれた	(問題点) 別の集落に出沒	(問題点)	(問題点)	
9甲斐市	群れではなく離れザルの可能性が高い	(成果) 追い払いを実施したことで、一時的になくなった。	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果) 住民の意識が高くなった。	(成果)	
		(問題点) 一時的にはいなかったが、近年追い払った周辺で目撃情報があった	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点) 特になし。	(問題点)	
10笛吹市	(1) 河口	(成果) 出沒頭数が減った	(成果)	(成果)	(成果) 出沒回数が減った	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果)	
		(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(これまでの実施状況を踏まえた)成果及び問題点						
			被害防除対策			個体数調整	生息環境整備		発信器装着
			追い払い	警報装置	防護柵	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	
11上野原市	36	k1	(成果)効果あり	(成果)	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり
			(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない
	37	k3	(成果)効果あり	(成果)	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり
(問題点)根本的解決ができていない			(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない	
38	西原	(成果)効果あり	(成果)	(成果)効果あり	(成果)	(成果)効果あり	(成果)効果あり	(成果)効果あり	
		(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない	(問題点)根本的解決ができていない	
12甲州市	39	勝沼町 深沢	(成果) 花火などで、一定の効果あり	(成果)	(成果) 防護柵の設置により一定の効果あり	(成果)	(成果)	(成果) 地元防護柵管理組合が設けられ、住民の意識が高まった。	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点) 一部で、サルの侵入が確認されている圃場有	(問題点)	(問題点)	(問題点) 組合があるが、大規模な修繕には、対応できず	(問題点)
	40	大和町 初鹿野	(成果) 猟友会による見回りなど、一定の効果あり	(成果)	(成果) 防護柵の設置により一定の効果あり	(成果)	(成果)	(成果) 地元防護柵管理組合が設けられ、住民の意識が高まった。	(成果)
			(問題点)	(問題点)	(問題点) 一部で、サルの侵入が確認されている圃場有	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)
14市川三郷町	41	(仮)市川三郷	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 目撃回数はあまり変わらない	(問題点)	(問題点)	(問題点) 出沒回数はあまり変わらない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
15早川町	42	茂倉	(成果) 被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	43	上湯島	(成果) 被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	44	赤沢	(成果) 被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)
16身延町	45	大塩	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 被害作物の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 播管理の不徹底	(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	46	平須	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 被害作物の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 播管理の不徹底	(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	47	手打沢	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 被害作物の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	48	塩之沢	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物の被害減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	49	常葉	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物の被害減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 播管理の不徹底	(問題点) 群れの概要を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
	50	市之瀬	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物の被害減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点) 播管理の不徹底	(問題点) 群れの概要を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)
51	八木沢	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
52	杉山	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点) 群れの概要を把握していない	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
53	門野	(成果) 出沒回数が減った	(成果)	(成果) 農作物被害の減少	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
		(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点) 人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)	

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(これまでの実施状況を踏まえた)成果及び問題点							
			被害防除対策			個体数調整	生息環境整備		発信器装着	
			追い払い	警報装置	防護柵	(有害・管理)	環境整備	普及啓発		
17南部町	54	成島	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
	55	真篠	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
	56	塩沢	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
18富士川町	57	利根川	(成果)出沒頭数が減った	(成果)	(成果)農作物の被害減少	(成果)出沒回数が減った	(成果)採採した集落の被害減	(成果)	(成果)	
			(問題点)人手不足	(問題点)	(問題点)	(問題点)群れの概況を把握してい	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
	58	小柳川	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
21西桂町	(3)	西桂	(成果)農作物の被害減少	(成果)	(成果)農作物の被害減少	(成果)出沒回数の減少	(成果)出沒回数の減少	(成果)住民サル追い払い隊ボランティアの増加	(成果)	
			(問題点)人手不足、効果が一時的	(問題点)	(問題点)柵管理の不徹底	(問題点)捕獲数が目標より少ない	(問題点)費用や危険に伴う	(問題点)	(問題点)	
24鳴沢村	59	足和田山個体群	(成果)一定の効果があった。	(成果)	(成果)一定の効果があった。	(成果)出沒個体数が減った。	(成果)野菜残渣の放置が減った。	(成果)住民の意識の変化がみられた。	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)樹木が伸び出てきていて効果が薄れている。	(問題点)	(問題点)	(問題点)		
25富士河口湖町	(2)	吉田群	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
	(1)	河口群	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
	(59)	足和田群	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
26小菅村	60	橋立	(成果)被害前に追い払う	(成果)	(成果)設置した畑の被害解消	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)山付きのため、追い払い後も集落に戻ってくる	(問題点)	(問題点)柵の適正な管理、設置した畑以外の被害	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
	61	三つ子	(成果)被害前に追い払う	(成果)	(成果)設置した畑の被害解消	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)誘導域の確定	
			(問題点)山付きのため、追い払い後も集落に戻ってくる	(問題点)	(問題点)柵の適正な管理、設置した畑以外の被害	(問題点)	(問題点)	(問題点)サル情報の発信	(問題点)情報発信	
	62	東部	(成果)被害前に追い払う	(成果)	(成果)設置した畑の被害解消	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)
			(問題点)山付きのため、追い払い後も集落に戻ってくる	(問題点)	(問題点)柵の適正な管理、設置した畑以外の被害	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	
(38)	長作西房	(成果)被害前に追い払う	(成果)	(成果)	(成果)	(成果)	(問題点)サル情報の発信	(成果)誘導域の確定		
		(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)		
27丹波山村	63	丹波山群	(成果)出沒頭数が減った	(成果)	(成果)被害は減少した	(成果)以前よりも山奥に追いやれた	(成果)	(成果)	(成果)	
			(問題点)人手不足	(問題点)	(問題点)人手不足により管理が行き渡らない	(問題点)	(問題点)	(問題点)	(問題点)	

参考資料 9 : 加害レベル判定基準表

○表 1、表 2 による加害レベル算出方法

- ①特定の群れに係る被害について、表 1 「加害レベル判定表」の上欄（「出没頻度」「平均的な出没規模」等）毎に、被害状況があてはまるポイントを確認し、合計したものを合計ポイントとする。
- ②表 1 で算出した合計ポイントを、表 2 「加害レベル」にあてはめる。これが、特定群れの「加害レベル」となる。

表 1 加害レベル判定表

表 II-1-1 加害レベル判定表

ポイント	出没頻度	平均的な出没規模	人への反応	集落への加害状況	生活被害
0	山奥にいるためみかけない	群れは山から出てこない	遠くにおいても、人の姿を見るだけで逃げる	被害集落はない	被害なし
1	季節的にみかけるときがある	2、3頭程度の出没が多い	遠くにおいても、人が近づくと逃げる	軽微な被害を受けている集落がある	宅地周辺のみかける
2	通年、週に1回程度どこかの集落でみかける	10頭未満の出没が多い	遠くにいる場合逃げないが、20m以内までは近づけない	大きな被害を受けている集落がある	庭先に来る、屋根に登る
3	通年、週に2、3回近くどこかの集落でみかける	10～20頭程度の出没が多い	群れの中に、20mまで近づいても逃げないサルがいる	甚大な被害を受けている集落がある	器物を破壊する
4	通年、ほぼ毎日どこかの集落でみかける	20頭以上の出没が多い	追い払っても逃げない、または人に近づいて威嚇するサルがいる	甚大な被害を受けている集落が3集落以上ある	住居侵入が常態化

表 2 加害レベル

加害レベル	合計ポイント
0	0
1	1-2
2	3-7
3	8-12
4	13-17
5	18-20

[表 3 備考] 加害レベルに応じた被害対策の算定方法

- 表 2 により算出した各群れの加害レベルを表 3（参考資料 10）に当てはめ、被害対策を講じる。
- 被害対策のうち、「個体の捕獲」においては、各群れの加害レベルのほか、群れを構成する個体数（群れサイズ）、管理ユニットの中での群れの配置状況（群れの分布が連続しているか、孤立しているか）を考慮して選択する。
- 捕獲管理手法
- [群れ捕獲] 加害群の除去が目標であり、加害レベルが著しく高く、被害防除対策を実践しても被害が低減しない群れに対して、群れ全体を取り除く管理手法。
 - [部分捕獲] 群れの存続を前提としており、群れの個体数が多いと被害防除対策を講じても被害が軽減せず、追い払い等が効果的に実行できないため、増えすぎた群れの個体数を計画で設定した個体数まで減らす管理手法。
 - [選択捕獲] 群れの存続を前提としており、人馴れが進んで住民に対する威嚇や生活環境被害を繰り返す悪質個体を識別したうえで、選択的に捕獲する管理手法。
- (群れサイズ) サル群が大きくなると、追い払い等しにくく、分裂の危険性も増すなど管理が困難となることから、目安として、サル 1 群が 60 頭を超えた場合を「大」、60 頭未満を「小」と考える。ただし、地域生息域の実情等によりこれによらず判断できる。
- (群れ配置) 地域一帯に複数群が生息している場合「連続」、1 群しか生息していない場合は「孤立」とする。

参考資料10：加害レベルに応じた被害対策

表3 加害レベルに応じた被害対策

(山間地の集落)

	被害防除	個体の捕獲	環境整備
レベル1	○追い払い ○シイタケのホダ場は、囲うか人家周辺に移動	○原則、捕獲は実施しない	○林縁部に自生するカキやクリの除去又は早期収穫 ○農地周辺のヤブの除去 ○廃果の埋設
レベル2	○追い払い ○簡易柵の設置	○群れサイズ大 →部分捕獲 ○群れサイズ小 →必要に応じて選択捕獲	○廃棄した農作物の除去 ○放任果樹の除去又は早期収穫
レベル3・4	○組織的な追い払い ○重要な農作物又は大規模な農地は、恒久柵の設置	○群れサイズ大 →部分捕獲 ○群れサイズ小 →選択捕獲	
レベル5		○群れ配置連続・サイズ大 →部分捕獲 or 群れ捕獲 ○群れ配置連続・サイズ小 →群れ捕獲 ○群れ配置孤立・サイズ大 →部分捕獲 ○群れ配置孤立・サイズ小 →選択捕獲	

(平野部の集落)

	被害防除	個体の捕獲	環境整備
レベル1	○追い払い ○シイタケのホダ場は、囲うか人家周辺に移動	○原則、捕獲は実施しない	○林縁部に自生するカキやクリの除去又は早期収穫 ○林縁部のヤブの除去 ○廃果の埋設、別荘地では生ゴミの適正な処分 ○放棄した作物の除去
レベル2	○追い払い ○簡易柵の設置	○群れサイズ大 →部分捕獲 ○群れサイズ小 →必要に応じて選択捕獲	○庭の果樹の除去又は早期収穫 ○屋外の商品の適正な管理
レベル3・4	○組織的な追い払い ○重要な農作物又は大規模な農地は、恒久柵の設置	○群れサイズ大 →部分捕獲 ○群れサイズ小 →選択捕獲	
レベル5		○群れ配置連続・サイズ大 →部分捕獲 or 群れ捕獲 ○群れ配置連続・サイズ小 →群れ捕獲 ○群れ配置孤立・サイズ大 →部分捕獲 ○群れ配置孤立・サイズ小 →選択捕獲	

参考資料 1 1 : 加害レベル別の群れ状況イメージ

・参考資料 9 の表 1、2 により算定した加害レベルについて、レベルごとの具体的な群れのイメージの 1 例は次のとおり。

レベル 0 : サルの群れは山奥に生息しており、集落に出没することがないので被害はない。

レベル 1 : サルの群れは集落にたまに出没するが、ほとんど被害はない。

レベル 2 : サルの群れの出没は季節的で農作物の被害はあるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない。

レベル 3 : サルの群れは、季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作物に被害を出している。

レベル 4 : サルの群れ全体が、通年耕作地の近くに出没し、常時被害がある。まれに生活環境被害が発生する。

レベル 5 : サルの群れ全体が、通年・頻繁に出没している。生活環境被害が大きく、人身被害の恐れがある。人馴れが進んでいるため被害防除対策の効果が少ない。

各群れごとに判定した加害レベルに応じて、被害防除対策の実施状況などを考慮しながら、捕獲オプションを検討する。レベル 5 は、他の条件も考慮しながら群れ捕獲を検討する状態である。

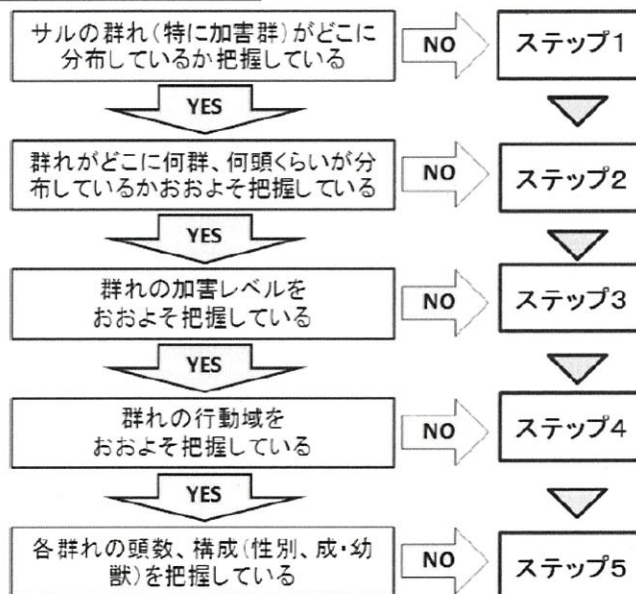
なお、人への反応や生活環境被害の項目は、特定の悪質個体に影響されて、ポイントが高く判定される場合があるので、群れの他の個体の状態も見て判定する必要がある。

上記の基準を参考に、それぞれの地域の実情に応じて総合的に判定する。

参考資料 1 2 : 群れ別中長期的な目標設定例

群れの生息状況等に応じた中長期的目標	イメージ (赤丸: 加害群、青丸: 非加害群)
<p>孤立個体群の場合</p> <p>現状: 孤立した個体群の群れであるため、群れの存続が前提となる。しかし、被害があるために管理が必要となる。</p> <p>中長期的な目標: 被害防除対策が中心となるが、必要に応じて加害性の高い個体の選択的捕獲等の個体群管理もあわせて行い、加害レベルを下げることを目標とする。</p>	
<p>追いつきの余地のある場合</p> <p>現状: 複数の群れが空間的に連続して分布しているが、分布域の背後に山地があるなど群れを追いつけるニホンザルの生息地がある。個体群の中には、集落に依存した加害レベルの高い群れがいる。</p> <p>中長期的な目標: 被害防除対策に加えて、加害レベルが高い群れの除去も考慮しながら群れを追いつけ、人とサルが棲み分けることが目標となる。</p>	
<p>追いつきの余地のない場合</p> <p>現状: 山地全体に切れ目なく群れが分布しており、加害群が密集して生息している。そのため、特に集落周辺に居着いた加害レベルの高い群れは追いつける先がない。</p> <p>中長期的な目標: 被害防除対策に加えて、加害レベルの高い群れの除去など個体群管理も合わせて加害レベルを下げることを目標とする。</p>	

参考資料 1 3 : 生息状況の把握程度



参考資料14：年間実施計画の手順

1 実施計画策定手順

手順	作成者	内 容
	市町村	被害地図の作成（毎年度補正） 生息情報地図の作成（順次作成）
	市町村	市町村ごとに実施計画作成(毎年度) ・地域の地形、作物の状況に応じた被害防除の選択
	県	実施計画の検討→実施計画の策定
	市町村	実施計画に基づく被害防除対策の実施
	県	市町村の取組への支援

2 被害地図の作成

群れの生息域、被害場所、被害時期、被害内容(農作物、生活被害、人身被害)、実施中の被害防除対策の一元的な検証や、効果的な被害防除対策の選択及び実施箇所の選定等を行うため被害地図を作成する。

(1) 記載情報

- ①被害場所 ②被害時期 ③被害内容(被害作物、生活・人身被害) ④被害防除、追い払い)の実施場所 ⑤個体捕獲場所(捕獲檻設置場所を含む)、方法、頭数 ⑥餌付け場所 ⑦廃果置き場 ⑧耕作放棄地 ⑨群れの生息域 ⑩その他必要な情報

(2) 具体的方法

1/10, 000程度の市町村管内図

(3) 地図凡例

記載する情報	表記	備考
群れの発見場所	地点の場合は青い●、区域の場合は青い囲み線で表記する。	里への出没時期を併記
加害場所(農作物)	地点の場合は赤い●、区域の場合は赤い囲み線で表記する。	主な加害時期・作物名を併記
“(生活・人身)”	地点の場合赤い×で表記する。	加害時期・内容を併記
群れの加害レベル	赤色で、 レベル3	加害レベル表から判定
防護柵(電気柵以外)の設置場所	茶色で波線	
電気柵の設置場所	茶色で二重波線	
追い払いの実施場所	追い払い	
個体捕獲の場所、方法 頭数	檻 ○頭 銃 ○頭	捕獲檻設置場所も同様
餌付け場所	餌	
廃果置き場等	餌	
耕作放棄地	オレンジ色で●又は囲み実線	
その他必要な場所	適宜記載	

3 実施計画の作成

市町村は、被害地図を活用し、市町村内の各地区(集落)において重点的に行うべき被害対策を「群れの加害レベルと被害対策の選択基準」により複合的に選択し、群れごとの対策を明示した実施計画を作成する。

【被害防除対策】

- ・ 追い払い方向の設定、追い払い組織形成
- ・ 防護柵の維持管理、設置箇所・延長 など

【個体数調整】

- ・ 捕獲対象群及び捕獲地点の設定 など

【生息環境整備】

- ・ 各地区(集落)、自治会等の組織を活用した誘引要因の除去 など

平成〇〇年度 ニホンザル保護管理事業計画(被害対策と目標)

〇〇 市町村 〇〇 地域 (〇〇 群)
 地域個体群名 〇〇〇 個体群

1 生息状況(出没状況)

- (1) 出没頻度 1. 毎日 2. 毎週 3. 毎月 4. まれに 5. その他()
- (2) 出没時期 1. 春 2. 夏 3. 秋 4. 冬 5. その他()
- (3) 出没場所 1. 農地 2. 集落 3. 耕作放棄地 4. 未収穫・廃棄作物
 5. その他()

2 現在の被害の状況

- (1) 被害品目
- (2) 被害時期
- (3) 被害量
- (4) 前年度被害量

3 対策と目標

区分	被害防除	個体捕獲	生息環境管理
前年度までの実績	・防護柵設置 電気柵〇〇〇m 簡易柵〇〇〇m	・加害個体捕獲 〇月 銃 〇〇群 1オス 〇月 わな 〇〇群 1メス	・林縁部の放棄果樹の伐採 ・野菜残さの埋設励行
成果及び問題点	[成果] ・電気柵の設置により出没頭数が減った [問題点] ・追い払いの人手不足	[問題点] ・離れサルによる農作物被害が多発している。	[成果] ・サルが隠れにくい環境を作ることにより、農地への出没減少 [問題点] ・〇〇地の放棄果樹がサルの餌になっている。
平成〇〇年度の対策	・防護柵設置 電気柵〇〇〇m ・接近警報システム構築	・加害レベル3以上の加害個体を捕獲	・放棄果樹の伐採 ・耕作放棄地の放牧地の推進 〇〇ha ・林縁部の低木化により、見通しをよくする
目標			

参考資料15：群れ別中長期的目標

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	(群れごとの)中長期的な目標				加害レベル算定		
			被害防除対策	個体の捕獲目標 (加害レベル及びシート② 表3を参考に設定)	生息環境整備	発信器 装着	加害 レベル	群れサ イズ 大or小	連続群 or孤立 群
2富士吉 田市	1	河口湖	・発信機による群れの行動等の把握 ・追払いの実施	・管理捕獲による個体数の減少を目指す	・放任果樹除去の撤去を行い、街中からサルを遠ざける	・H28実施	2	不明	不明
	2	吉田					2	小	不明
	3	西桂					3	大	不明
3都留市	4	小形山群	・各農地への防護柵の整備 ・ほ場一帯の防護柵の整備 ・動物用駆逐煙火による地域での追払い体制の確立 ・群れの一斉捕獲	個体数調査を行い、農作物・人的被害を及ぼす有害鳥獣については、積極的かつ徹底的な捕獲を目指す。	・緩衝地帯や耕作放棄地の適正管理 ・誘引果樹、農作物残渣の適正管理	実施を検討	3	小	不明
	5	金井群					2	小	不明
	6	加畑群					2	小	不明
	(3)	西桂群					2	不明	不明
4山梨市	7	徳和	発信機による行動域の把握 加害個体の捕獲及び追払い	捕獲により群れの捕獲を目指す。	作物残渣の埋設等の指導 自主的対策の指導	実施済み	4	大	連続
	8	芹沢		有害個体の捕獲 群れの追払い	作物残渣の埋設等の指導 自主的対策の指導	実施済み	3	小	連続
5大月市	9	七保	発信器による行動域把握後、効果的な対応策の検討を行う	個体ごとの捕獲は徐々にし、群れごとに追払いや一斉捕獲を検討	群の状況を把握した後に適切な整備を実施予定	H28年度現在で装着事業実施中。(ダメならば次年度以降も継続予定)	2	小	不明
	10	笹子					2	小	不明
	11	花咲・初狩					2	小	不明
6韮崎市	12	湯舟群	受信機による位置情報を把握し、集落に近づいた場合、速やかに花火等による追払いを行う。また、集落環境診断により侵入箇所を把握し、電気柵の修繕や維持管理の徹底を図る。	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追い払い及び箱罠を設置し、有害個体の集中捕獲を行う。	H29集落環境診断の実施予定	H29実施予定	4	不明	孤立
	13	神山群					2	不明	孤立
	14	清哲群					2	不明	連続 複数 の可能性
	15	円野群					2	不明	孤立
	16	円野武川群					2	不明	孤立
7南アルプ ス市	17	湯沢	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。 電気柵の管理。	個体数の半減を目指す	緩衝地の整備。 放任果樹等の除去の徹底。	実施済み	4	小	連続
	18	高尾	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。 電気柵の管理。		放任果樹等の除去の徹底。	実施済み	3	小	孤立
	19	芦安	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。		農作物の早期収穫。	実施済み	3	小	孤立
	20	塩前	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。 電気柵の管理。		放任果樹等の除去の徹底。	実施済み	3	小	連続
	21	上宮地	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。 電気柵の管理。		放任果樹等の除去の徹底。	H28実施予定	3	小	連続
	22	深沢B	発信器による行動域把握後、効果的な場所への追払いを行う。 電気柵の管理。		放任果樹等の除去の徹底。	H28実施予定	4	小	連続

市町村名	群れ番号 (県全体)	(群れごとの)中長期的な目標				加害レベル算定			
		サル群れ名	被害防除対策	個体の捕獲目標 (加害レベル及びシート② 表3を参考に設定)	生息環境整備	発信器 装着	加害 レベル	群れサ イズ 大or小	連続群 or孤立 群
8北杜市	23	教来石	出沒エリア一帯に柵を設置	個体数の半減を目指す	針広混交林への更なる誘導	実施済み	4	大	連続
	24	鳥原				2	不明	連続	
	25	竹宇				1	小	連続	
	26	中山				0	小	孤立	
	27	大坊				実施済み	0	大	連続
	28	奥大坊				実施済み	3	大	孤立
	29	山高				実施済み	2	大	連続
	30	下笹尾				実施済み	3	小	連続
	31	加蔵				実施済み	3	小	連続
	32	江草				実施済み	4	大	連続
	33	比志				実施済み	4	大	連続
	34	茅ヶ岳				実施済み	4	大	連続
	35	津金	発信器による行動域把握後、効果的な場所への柵設置、追い払いを行う	有害個体を中心とした捕獲を行う。	放置果樹の除去の徹底を図る		3	小	連続
9甲斐市		群れではなく離れサルの可能性が高い		特になし	出沒した場所の近辺の耕作放棄地や森林等を整備を行い、来ないように対応していきたい。	未実施	1	不明	不明
10笛吹市	(1)	河口	被害農家による電気柵等の設置を補助	有害個体を中心とした捕獲を行う。	放置果樹の除去を徹底する。		3	小	不明
11上野原市	36	k1	追い払いの徹底	10	果樹の管理	有	2	小	不明
	37	k3	追い払いの徹底	10	果樹の管理	有	2	不明	不明
	38	西原	追い払いの徹底	11	果樹の管理	有	不明	不明	不明
12甲州市	39	勝沼町深沢	出沒エリア一帯に柵を設置	個体数の半減を目指す	針広混交林への更なる誘導	予定なし	不明	不明	不明
	40	大和町初鹿野					不明	小	不明
14市川三郷町	41		出沒地域に防護柵を設置	作物被害を及ぼす有害個体を中心とした捕獲を行う。	野菜残渣の埋設励行	無し	2	小	不明
15早川町	42	茂倉	有害駆除隊員による巡回と追い払い実施	個体数の半減を目指す	放置果樹の除去の徹底を図る		4	小	連続
	43	上湯島			針広混交林への更なる誘導		4	小	連続
	44	赤沢			針広混交林への更なる誘導		4	小	連続
16身延町	45	大塩	追い払いを行う	有害個体を中心とした捕獲を行う			3	大	孤立
	46	平須					3	小	孤立
	47	手打沢			実施済み		3	小	孤立
	48	塩之沢					3	小	連続
	49	常葉					3	不明	不明
	50	市之瀬					3	不明	不明
	51	八木沢					3	大	孤立
	52	杉山					3	小	不明
53	門野	実施済み		3	小	孤立			

市町村名	群れ番号 (県全体)	(群れごとの) 中長期的な目標					加害レベル算定	
		サル群れ名	被害防除対策	個体の捕獲目標 (加害レベル及びシート②表3を参考に設定)	生息環境整備	発信器装着	加害レベル	群れサイズ 大or小
17南部町	54	成島	出沒エリア一体に柵を設置	個体数の半減を目指す	実施済み		3大	連続
	55	真篠			実施済み		4大	連続
	56	塩沢			放置野菜の除去徹底を図る		4大	連続
18富士川町	57	利根川	出沒エリア一帯に柵を設置、追い払いを行う	有害個体を中心とした捕獲を行う	放置果樹の除去の徹底を図る		3小	連続
	58	小柳川					3小	連続
21西桂町	(3)	西桂	出沒エリア一帯に電気柵を設置する	個体数の半減を目指す	放置果樹の除去の徹底を図る		2大	連続
24鳴沢村	59	足和田山個体群	モンキードッグによる追い払いと並行して、個体数調整捕獲を農地周辺の山林において銃及びわなを併用して対策する。	引き続き有害個体を中心に捕獲を実施。	引き続き野菜残渣の埋設の励行。		3大	孤立
25富士河口湖町	(2)	吉田群	追い払い 防護柵(簡易柵、電気柵)	有害個体を中心とした捕獲を行う。	放置果樹の除去の徹底を図る	H30以降実施予定	3小	孤立
	(1)	河口群					3小	孤立
	(59)	足和田群					3小	孤立
26小菅村	60	橋立	被害時期が集中しているため、被害発生時期に追い払いを実施し加害レベルの現状維持に努める	はぐれ猿を中心とした加害個体の捕獲	放任果樹対策の検討	装着予定	3小	
	61	三つ子	誘導域が集落至近のため、追い払いは実施するが、頭数管理を視野に入れ、被害軽減に努める	頭数管理により、被害軽減を目指す	放任果樹対策の検討	新発信器に切り替え	4小	
	62	東部	被害時期が集中しており、人慣れが進んでいる傾向があるため、頭数管理を視野に入れた対策を実施する	頭数管理により、被害軽減を目指す	放任果樹対策の検討	装着予定	4大	
	(38)	長作西原	被害時期が集中しているため、被害発生時期に追い払いを実施し加害レベルの現状維持に努める	はぐれ猿を中心とした加害個体の捕獲	放任果樹対策の検討	現行発信器で調査継続	3小	
27丹波山村	63	丹波山群	新たに電気柵を設置予定	個体数の半減を目指す		検討中	2小	孤立

参考資料 16 : 群れ別短期的対策予定

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	今後の対策予定													
			①H29年度					②H30年度以降の対策予定								
			被害防除対策	個体数調整数	生息環境整備		発信器装着	被害防除対策	個体数調整	生息環境整備		発信器装着				
2富士吉田市	1	河口湖	追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵)	(有害・管理)30	環境整備	普及啓発	発信器装着	追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	発信器装着
	2	吉田			簡易柵 電気柵		放任果樹の伐採	鳥獣被害対策講習会実施				簡易柵 電気柵		放任果樹除去の徹底		総合対策事業費補助金
	3	西桂			簡易柵 電気柵		放任果樹の伐採	高層環境診断の結果通知				簡易柵 電気柵				
3都留市	4	小形山群	動捕用駆逐煙火・地元猟友会		簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5	・放任果樹の伐採 ・野菜残渣の除去 ・緩衝地整備	住民への周知 広報		・動物用駆逐煙火 ・地元猟友会	必要があれば検討するべきと考えている。	簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5	・放任果樹の伐採 ・野菜残渣の除去 ・緩衝地整備	左記事項を広報により周知し、把握しているものについては指導を行う。また、緩衝地整備については、必要がある地区の住民と検討をしておく。	積極的に検討
	5	金井群			簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5						簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5			
	6	加畑群			簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5						簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5			
	(3)	西桂群			簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5						簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5			
					簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5						簡易柵 125m 電気柵 100m	(管理)10 (有害)5			

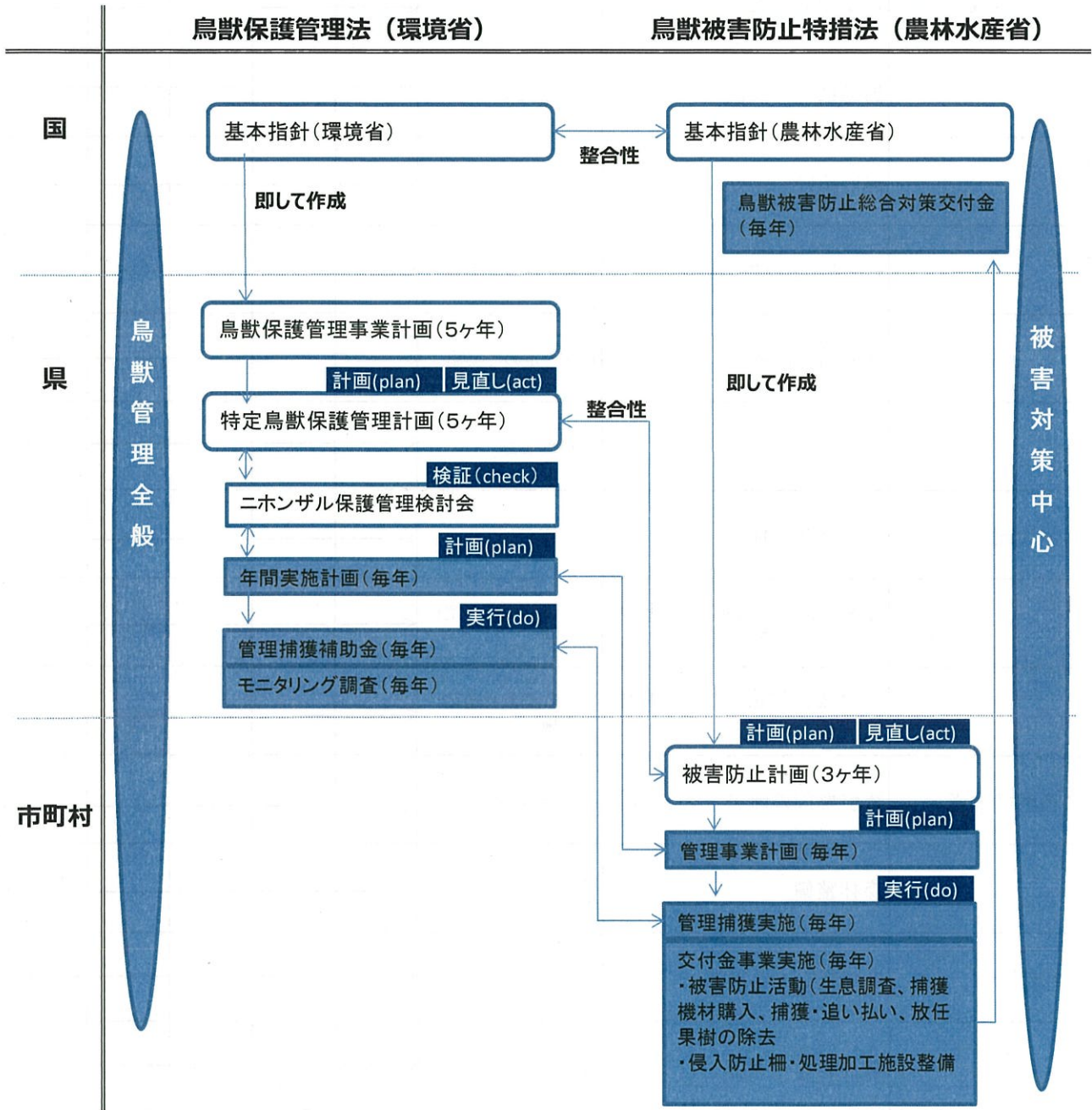
市町村名	群れ番号(県全体)	サル群れ名	今後の対策予定													
			①H29年度						②H30年度以降の対策予定							
			被害防除対策		個体数調整数	生息環境整備		発信器装着	被害防除対策		個体数調整	生息環境整備		発信器装着		
追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	鳥獣被害防止総合対策事業 鳥獣被害防止総合対策事業 鳥獣被害防止総合対策事業	追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	(補助事業等の場合、補助元を記載)			
4山梨市	7	徳和	○		簡易柵 電気柵	(管理)5 (有害)10	野菜残渣の埋設処分 住民への周知			防護柵(簡易柵、電気柵等)	(管理)5 (有害)10					
	8	芹沢	○		簡易柵 電気柵	(管理)1 (有害)5				防護柵(簡易柵、電気柵等)	(管理)1 (有害)5					
5大月市	9	七保	○		簡易柵 電気柵	(管理)7 (有害)	住民への周知			防護柵(簡易柵、電気柵等)	(管理)7 (有害)					
	10	笹子	○		簡易柵 電気柵	(管理)7 (有害)				防護柵(簡易柵、電気柵等)	(管理)7 (有害)					
	11	花咲・初狩	○		簡易柵 電気柵	(管理)6 (有害)				防護柵(簡易柵、電気柵等)	(管理)6 (有害)					
6韮崎市	12	湯舟群	○	受信機	簡易柵 電気柵 3,997mの維持管理	(管理)20 (有害)	集落環境診断の結果周知	○ 総合対策事業費補助金	追い払いを継続 鳥獣被害防止対策の推進 火消費保安手帳講習の継続	受信機により加害群の接近を把握し、速やかな追い払いを行う。 受信機使用講習会等を開催する。	簡易柵 電気柵 3,997mの維持管理	(管理) (有害)	診断結果に基づく被害防除に関する地域の取り組みを支援する。	集落環境診断等を実施し、防除意識の向上を図る。	H29年度に全ての加害群に設置する	
	13	神山群	○	受信機	簡易柵 電気柵 2,773mの維持管理	(管理)80 (有害)		○ 総合対策事業費補助金			簡易柵 電気柵 2,773mの維持管理	(管理) (有害)				
	14	清苗群	○	受信機	簡易柵 電気柵 4,798mの維持管理	(管理)40 (有害)		○ 総合対策事業費補助金			簡易柵 電気柵 4,798mの維持管理	(管理) (有害)				
	15	円野群	○	受信機	簡易柵 電気柵 6,487mの維持管理	(管理) (有害)	集落環境診断の結果周知				簡易柵 電気柵 6,487mの維持管理	(管理) (有害)				
	16	円野武川群	○	受信機	簡易柵 電気柵 1,850mの維持管理	(管理) (有害)		○ 総合対策事業費補助金			簡易柵 電気柵 1,850mの維持管理	(管理) (有害)				
7南アルプス市	17	湯沢	○			(管理)20	放置果樹の伐採	住民への周知		追い払いを継続						
	18	高尾	○			(管理)10	放置果樹の伐採									
	19	芦安	○			(管理)20	野菜残渣の埋設処分									
	20	埴前	○			(管理)37	放置果樹の伐採									
	21	上宮地	○			(管理)27 (有害)15	放置果樹の伐採									
	22	深沢B	○			(管理)5 (有害)15	放置果樹の伐採									
8北杜市	23	教来石	○	受信機	簡易柵300 電気柵200	(管理)20 (有害)	森林の整備	住民への周知		追い払いを継続	電気柵 出 没エリア一 帯の半分 程度まで設 置	(管理) (有害)	針広混交林整備3a	放置果樹の除去の徹底を図る	国費	
	24	鳥原	○		簡易柵 電気柵	(管理)15 (有害)										
	25	竹宇	○		簡易柵 電気柵300	(管理)15 (有害)5	森林の整備									
	26	中山	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)										
	27	大坊	○		簡易柵 電気柵300	(管理)20 (有害)	森林の整備									
	28	奥大坊	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)										
	29	山高	○		簡易柵 電気柵300	(管理)20 (有害)	森林の整備									
	30	下笹尾	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)										
	31	加蔵	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)										
	32	江草	○	受信機	簡易柵 電気柵300	(管理)20 (有害)	森林の整備									
	33	比志	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)										
	34	茅ヶ岳	○	受信機	簡易柵 電気柵300	(管理)20 (有害)	森林の整備									
	35	溝金	○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)	放置果樹の伐採									
9甲斐市		群れではなく群れサルの可能性が高い			簡易柵 電気柵	(管理)3 (有害)		住民への周知		出没した際には対応を行う。	簡易柵 電気柵	(管理)頭数は未定だが実施予定 (有害)		住民への周知		

市町村名	群れ番号(県全体)	サル群れ名	今後の対策予定														
			①H29年度					②H30年度以降の対策予定									
			被害防除対策		個体数調整	生息環境整備		発信器装着	被害防除対策		個体数調整	生息環境整備	発信器装着				
追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	返却等の場合は○、(補助事業等の場合は、補助元を記載)	追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	(補助事業等の場合は、補助元を記載)				
10笛吹市	(1)	河口	○		簡易柵 電気柵	(管理)5 (有害)	放置果樹の伐採				追い払いを継続		簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)	放置果樹の伐採		
11上野原市	36	k1	○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10	その他	鳥獣被害対策講習会実施			○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10	その他	鳥獣被害対策講習会実施	
	37	k3	○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10	その他	鳥獣被害対策講習会実施			○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10	その他	鳥獣被害対策講習会実施	
	38	西原			簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10	その他	鳥獣被害対策講習会実施			○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)10			
12甲州市	39	勝沼町深沢	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)	森林の整備	住民への周知					簡易柵 電気柵	(管理) 半数まで捕獲する		放置果樹の除去の徹底を図る。	
	40	大和町初鹿野	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)							簡易柵 電気柵				
14市川三郷町	41		○		簡易柵 要箇に応じて設置 電気柵 要箇に応じて設置	(管理)4 (有害)	野菜残渣の埋設助行	住民への周知					簡易柵 要箇に応じて設置 電気柵 要箇に応じて設置	(管理) 半数まで捕獲 (有害)	野菜残渣の埋設助行		
15早川町	42	茂倉	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)	森林の整備	住民への周知					簡易柵 電気柵	(管理)半数まで捕獲		住民への周知の徹底	
	43	上湯島	○		簡易柵 電気柵	(管理) (有害)							簡易柵 電気柵				
	44	赤沢	○		簡易柵 電気柵	(管理)10 (有害)							簡易柵 電気柵				
16身延町	45	大塚	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)20 (有害)3							簡易柵 電気柵 必要箇所への増設完了	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	46	平須	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)20 (有害)2							簡易柵 電気柵 必要箇所への増設完了	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	47	手打沢	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)5 (有害)2							簡易柵 電気柵 必要箇所への増設完了	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	48	塩之沢	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)10 (有害)2							簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	49	常葉	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)15 (有害)2							簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	50	市之瀬	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)20 (有害)2							簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	51	八木沢	○		簡易柵 1000m 電気柵	(管理)20 (有害)3							簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
	52	杉山	○		簡易柵 200m 電気柵	(管理)15 (有害)2							簡易柵 電気柵	(管理)有害 個体を中心とした捕獲を行う (有害)			
53	門野	○		簡易柵 1000m 電気柵	(管理)5 (有害)2							簡易柵 電気柵	(管理) (有害)				

市町村名	群れ番号 (県全体)	サル群れ名	今後の対策予定													
			①H29年度						②H30年度以降の対策予定							
			被害防除対策			個体数調整		生息環境整備	発信器装着	被害防除対策			個体数調整		生息環境整備	発信器装着
			追い払い	警報装置	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	防護柵(簡易柵、電気柵等)	(有害・管理)	環境整備	普及啓発	(補助事業等の場合、補助元を記載)			
17南都町	54	成島	○		簡易柵 電気柵	(管理)30 (有害)	野菜残渣の埋設処分	鳥獣被害対策講習会実施		追い払いを継続 ・農田捕獲トラップの増設	簡易柵 電気柵	(管理)半数まで捕獲	鳥獣の森整備事業を拡大	・薬害環境診断の実施 ・鳥獣被害対策講習会の実施		
	55	真藤	○		簡易柵 電気柵	(管理)30 (有害)					簡易柵 電気柵					
	56	塩沢	○		簡易柵 電気柵	(管理)30 (有害)					簡易柵 電気柵					
18富士川町	57	利根川	○		簡易柵 800m 電気柵 2,000m	(管理)40 (有害)10	放置果樹の伐採			追い払いを継続	簡易柵 800m 電気柵 4,500m	(管理)有害個体を中心とした捕獲を行う	放置果樹の除去の徹底を図る			
	58	小柳川	○		簡易柵 500m 電気柵 1,300m	(管理)20 (有害)10					簡易柵 500m 電気柵					
21西桂町	(3)	西桂	○		簡易柵 電気柵 732m(522+200)	(管理)25 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知		○	簡易柵 電気柵 1000m(732m+268m)	(管理)25 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知		
24鳴沢村	59	足和田山 個体群	○		簡易柵 電気柵	(管理)12 (有害)	野菜残渣の埋設処分	住民への周知		モンキードッグによる追い払い	簡易柵 電気柵	(管理)12 (有害)	野菜残渣の埋設の励行	住民への周知		
25富士河口湖町	(2)	吉田群	○		簡易柵 電気柵	(管理)65 (有害)	放置果樹の伐採	住民への周知		追い払いを継続	簡易柵 電気柵	(管理)半数まで捕獲	・放置果樹の伐採 ・野菜残渣の埋設の励行	住民への周知 鳥獣被害対策講習会実施		
	(1)	河口群	○		簡易柵 電気柵	(管理)30 (有害)					簡易柵 電気柵					
	(59)	足和田群	○		簡易柵 電気柵	(管理)5 (有害)					簡易柵 電気柵					
26小菅村	60	橋立	○		簡易柵 電気柵	(管理)30		住民への周知	○	追い払い活動の継続	簡易柵 電気柵	(管理)30	放任果樹の除去を推進するための仕組み作りを検討	猿の基本的な情報と共に発信器を装着できた場合は、その居場所を通知できるように仕組みを検討		
	81	三つ子	○		簡易柵 電気柵						簡易柵 電気柵					
	62	東部	○		簡易柵 電気柵				○		簡易柵 電気柵					
	(38)	長作西原	○		簡易柵 電気柵				○		簡易柵 電気柵					
27丹波山村	63	丹波山群	○		簡易柵 電気柵	(管理)15 (有害)	野菜残渣の埋設処分	住民への周知		追い払いを継続	簡易柵 電気柵	(管理) (有害)		食物の残渣処理や猟友会のパトロール等を行う		

参考資料 17 : 国・県・市町村の役割

鳥獣管理と被害対策にかかる国・県・市町村の関係

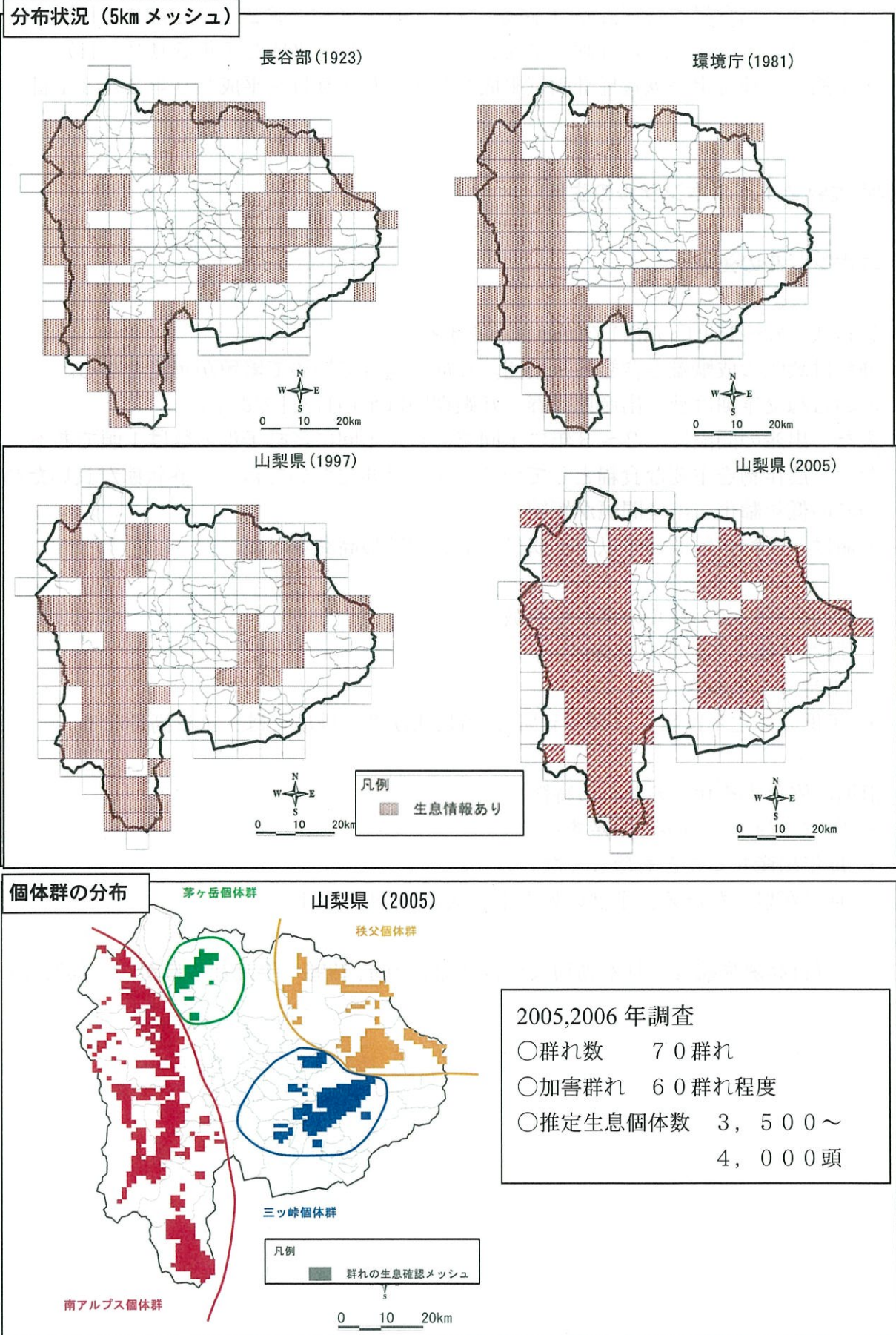


参考資料18：事業スケジュール

項目	事業名	5ヶ年計画等	H24	H25	H26	H27	H28
被害防除隊対策	電気柵の設置	地域を定めて実施	←				→
	簡易柵等の設置	毎年度実施	←				→
	追い払い	毎年度実施	←				→
	モンキードックの活用	地域を定めて実施	←				→
	緩衝帯の設置	地域を定めて実施	←				→
個体数調整	地域ぐるみ対策	毎年度実施	←				→
	加害個体の捕獲	毎年度実施	←				→
	分裂による被害拡大防止のための個体数調整	対象の群れを選定して実施	←				→
生息環境整備	人身被害防止のための個体数調整	対象の群れを選定して実施	←				→
	誘引要因の除去	毎年度実施	←				→
	森林整備	森林の保全・整備を推進	←				→
モニタリング	モニタリングの実施	加害群れを対象に毎年度実施	←				→
	被害調査の実施	毎年度実施	←				→
計画策定	実施計画作成	毎年度作成	←				→
	次期計画の策定作業					←	→

参考資料 19 : 過去の分布状況

※各調査年毎にそれぞれの基準で調査しており、調査方法を統一していないことに留意



参考資料 20 : ニホンザルに係る特定計画策定の経緯

- ・ 第1期特定鳥獣保護管理計画（平成19年7月1日～平成24年3月31日）
- ・ 第2期特定鳥獣保護管理計画（平成24年4月1日～平成27年5月28日）
- ・ 第1期第二種特定鳥獣管理計画（平成27年5月29日～平成29年3月31日）

参考資料 21 : ニホンザルの生態

ニホンザルの生態

雑食性。20～150頭の群れで遊動生活をする。

群れは数頭の成獣雄を含む母系集団。6歳を過ぎて初めて繁殖が可能となる。

おおむね交尾期は秋、出産期は春。妊娠期間は平均173日である。

また、出産の間隔は、2～3年に1回であり、1回に産む子供の数は1頭である。

なお、農作物を主要な食糧としているニホンザルについては、栄養状態が良いため、雌の初産の低年齢化、出産間隔が短縮する。

寿命は、平均年齢は10年以下。餌付け群れでは最高30年以上。

田畑に依存しないサルの群れの特徴

- ・ 雌は7歳くらいから出産する。
- ・ 出産は1年おき
- ・ 子供の死亡率は高く（30～50%）、特に雪が多い地域では、より高くなる。

田畑に依存するサルの群れの特徴

- ・ 雌は4歳くらいから出産する。
- ・ 毎年出産することも珍しくない。
- ・ 食料が豊富なため、子供の死亡率が低い。（20%以下）

（日高敏隆監修 日本動物大百科2 哺乳類Ⅱ, 1996 平凡社 ほか 一部改変）

第2期山梨県第二種特定鳥獣（ニホンザル）管理計画

平成29年3月策定

山梨県森林環境部みどり自然課

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

電話 055-237-1520

